

## 「市長の決断に異議あり！」— 総合病院誘致を断念 ～果たして市民の医療ニーズは満たされるのか？



進出断念となった葵逗子病院のイメージ図

### 逗子小学校、ガラス遮熱フィルムで温度対策 効果は限定的～教室と廊下の壁設置が必要

逗子小学校では窓ガラスが多く、冷房の効きづらさが問題となっていたため、夏休み期間中に1,483万円をかけてガラス遮熱フィルムを設置することになりました。

しかし、効果は限定的であり私は、教室と廊下に壁を設置すべきと提案しています。



逗子小学校校舎

### 久木中・久木小共同グラウンドのトイレ改修へ 和式から洋式に変更、内外装塗装と照明設置

以前から老朽化が指摘されていた久木中・久木小共同グラウンドのトイレ改修工事費1,017.5万円が計上されました。

和式トイレを洋式に変更し、内外装の塗り直しと照明の設置を行います。工事は夏休み期間中に実施予定です。



久木中・久木小共同グラウンドのトイレ

市長は、逗子市の地域医療検討会の最終とりまとめを受け、「総合的病院の誘致」から「総合的病院がなくても市民の皆様が安心して暮らせる地域医療」へ方針転換する考えを示しました。しかし、この決定に至る議論では、人口減少と医療費削減の国の方針、横須賀・三浦二次医療圏内で回復期病床が不足、医師の働き方改革による人材確保の困難、の3点だけが確認され、以下の重要な課題が議論されていないことが明らかになっています。

◎考慮されていない重要課題

- ・近くで入院できる病院の必要性
- ・救急医療の充実
- ・パンデミック(新型インフルエンザ・新型コロナなど)への対応
- ・災害時の傷病者対応

市長は6月までに新たな方針案を作成し、市民に説明する予定です。

私は、総合病院誘致を目指し23年間活動してきた立場として、この方針転換を到底受け入れることはできません。市民が本当に求める医療体制の実現のため、これら4点の課題が適切に検討されるよう強く求めています。

### 新宿1丁目「渚マリーナ」跡地 取得を検討、地域の意見を反映へ

市長は、令和9年3月末で閉鎖予定の渚マリーナについて、近隣自治会の要望を踏まえ、既存施設を活用した海洋観光・レジャー拠点としての利活用方針を進める考えを示しました。

計画は小坪漁港海業振興基本計画に位置付けられ、今後具体化される予定です。

私は、これまで市の取得を提案してきました。この跡地が地域の声を活かし、子どもたちや地域の方々が学び、交流できる「海洋教育の場」となることを求めています。



渚マリーナ



逗子市議会議員

きくち しゅんいち  
**菊池俊一**

#### プロフィール

1970年2月6日	逗子で生まれる A型
1976年3月	逗子幼稚園 卒園
1982年3月	逗子小学校 卒業 少年野球/逗子オーリーブス ミニバス/ファミリーズ
1985年3月	久木中学校 卒業 陸上競技部
1988年3月	追浜高校 卒業 ラグビー部
1993年3月	日本大学生産工学部機械工学科 卒業 夏は3年間、葉山の海岸監視員を経験
1993年4月	関東自動車工業(株) 入社 開発設計
1998年9月	労働大臣 甘利明 秘書
2002年3月以降	逗子市議会議員 初当選(6期連続当選) 逗子小学校 PTA会長(2期) 逗子中学校 PTA会長(2期) 逗子市PTA連絡協議会 会長(2期) 逗子市議会 議長(第61代、第64代) 関東市議会議長会 副会長
現在	逗子葉山ラグビスクール 顧問 逗子海岸ウォーターパーク実行委員会 顧問 湘南獣医師会 顧問 逗子7丁目東自治会 顧問 逗子落書き消し隊 代表 735style 顧問 逗子市青少年指導員

家族/4人家族(妻・長女・次女)  
趣味/自動車・SUP・ガーデニング・DIY・スノーボード  
スポーツ/ラグビー・ライフセービング・短距離走



## JR東逗子駅前複合施設 ― 建設費増大で基本設計を見直しへ！ 建設費が16.5億円→25億円に！総事業費は32億円に拡大 議会が事業費約1.17億円を減額



見直しが必要となったJR東逗子駅前複合施設の基本設計パース

現在進行中のJR東逗子駅前複合施設整備事業について、当初16.5億円とされていた建設費が25億円へ増加し、総事業費は32億円になることが判明しました。これを受けて議会では、物価・資材高騰による事業費の膨張を抑えるため、機能を維持しつつ事業費を圧縮するための基本設計を見直し修正案が可決されました。

今後のスケジュールは基本設計を見直し、事業費を圧縮した上で、再度実施設計費を計上することになります。当初の令和9年度中オープンは半年～1年遅れる見込みです。

逗子小学校、スマイル、市役所、市民交流センターなど、デザイン重視で設計された結果、使いにくく維持管理が大変という問題を抱えています。同様の問題が繰り返されないよう、吹き抜けやガラス張りなどの過度なデザインよりも、機能性を優先した設計が必要です。

今こそ冷静に考え、将来を見据えた計画を進めていくことが求められています。

## 葉山町との生ごみ処理、工期延長で遅延 生ごみ分別の開始時期は未定

令和7年3月開始予定だった、葉山町との生ごみ資源化共同処理に伴う生ごみ分別収集が、葉山町の施設工期延長により遅延。市長は逗子市に責任のない費用は負担しないとの立場を示しました。

また、現在、チラシ作成・配布や通知郵送料で約23万円、今後は生ごみ用指定収集袋の倉庫保管料として約200万円の支出が見込まれています。

生ごみ分別収集の開始時期は未定です。

## 田越川（下田橋～柳原公園） 管理用通路 開通は6～7月頃

当初3月開通予定だった田越川の下田橋から柳原公園までの管理用通路。

京浜急行との協議が難航し、工事が3か月程度遅れています。

私が2008年に神奈川県へ整備を要望してから17年。

実現まであともう少しです。



田越川管理用通路

## 久木小学校改修計画に設計ミス 前面道路の制限で工事の進行に遅れ、予算見直しへ

久木小学校の長寿命化改修工事の設計に関して、前面道路の通行制限を見落としした設計ミスにより、屋内運動場改築工事を含む予算3億229万円の減額と継続費の廃止が行われました。

設計を請け負った（株）綜企画設計は設計ミスを認め、再設計を行うと約束。

今後は、前面道路の耐重量調査後、道路補強の必要があれば検討し、工事着工が令和8年4月以降に遅れる見込みです。



久木小屋内運動場棟のパース

## 小坪2丁目公園整備事業、初期費用総額4億7千万円 ランニングコスト年間500万円以上、今後の負担が懸念

小坪2丁目の県有地に公園を整備するためのインシヤルコスト（総額4億7,460万円）とランニングコスト（年間約500万円以上）が明らかになりました。

令和7年度予算には、用地取得費1億1,850万円、公園整備費1億7,658万円が含まれ、整備後も草刈り（500万円）や施設補修費用が発生することが想定されています。

ランニングコスト圧縮のため、公園アダプトなど地域の協力が不可欠です。



小坪2丁目公園整備のイメージパース

## 逗子海岸花火大会 5月22日（木）開催予定

今年の逗子海岸花火大会は5月22日（木）19時30分から開催予定です。

現在、市内各所に募金箱を設置し、ご寄付ご協賛を受け付けています。

皆様のご理解ご協力をお願いします。



2024年逗子海岸花火大会  
（逗子市観光協会提供）

皆様の市政に対するご意見をお聞かせください。

逗子市議会議員

きくち しゅん いち  
**菊池 俊一**

TEL：070-8401-0942

E-mail：kikuchi@shunichi.jp

[www.shunichi.jp](http://www.shunichi.jp)



HP、フェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタ、ブログもご覧ください。